平成26年度

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	電子情報3年	科目コード	37000231
科目名	現代社会　Social Studies				
担当教員	名部井　一良				
単位数（時間数）	必修　通年　2単位　（60時間）	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の目的と概要	ミクロ経済学およびマクロ経済学とよばれる経済理論を学ぶことで，現代社会の諸問題を論理的に考察する能力を養う．				
先修科目	日本史				
後修科目	日本社会史，日本文化史，東洋史，西洋史，経済学社会科学総合，ドイツ文化論，法学				
備考					

	授業項目	時間	内容
1	取引と市場	2	完全競争市場を定義し，その性質と理解する．
2	生産関数と収穫逓増，収穫逓減	2	生産関数の性質を学ぶ．
3	限界生産物と平均生産物	2	限界生産物などの諸概念を理解する．
4	費用関数	2	種々の費用関数の性質を理解する．
5	総収入関数と利潤	2	総収入関数と利潤の関係を理解する．
6	利潤最大化と供給曲線	2	完全競争企業の供給曲線を導く．
7	効用と無差別曲線	2	効用の概念とそれをグラフ的に表す方法を学ぶ．
	前期中間試験		
8	予算制約線と最適消費点の決定	2	効用の概念とその性質が理解できる．
9	効用最大化と需要曲線	2	消費者行動の理論を学ぶ．
10	完全競争市場の均衡	2	価格と需給量の決定について理解する．
11	均衡状態への調整	2	市場の安定性という考え方を学ぶ．
12	消費者余剰と生産者余剰	2	市場メカニズムの効率性を理解する．
13	市場分析の応用 1	2	賃金と雇用量の決定について学ぶ．
14	市場分析の応用 2	2	消費と貯蓄の決定について学ぶ．
15	市場の失敗	2	市場メカニズムが働かないケースについて学ぶ．
	前期期末試験		
16	付加価値と国内総生産	2	国内総生産の定義とそれの意味について学ぶ．
17	国内総支出と国内総所得	2	国内総生産の三面等価について学ぶ．
18	消費関数と限界消費性向	2	ケインズ型消費関数について理解する．
19	総需要と均衡国民所得の決定	2	国民所得を決定する基本的な経済モデルを学ぶ．
20	乗数理論	2	投資の乗数効果を理解する．
21	政府部門を含むモデル	2	政府の経済活動を基本モデルに導入する．
22	財政政策	2	政府の総需要管理性制作を理解する．
	後期中間試験		
23	投資の決定理論	2	投資と利子率の関係を理解する．
24	生産物市場における利子率と国民所得の関係	2	ＩＳ曲線とよばれる生産物市場の均衡条件を導く．
25	貨幣の機能と種類	2	現代社会における貨幣の役割を理解する．
26	貨幣の供給と信用創造	2	日本銀行の金融政策について理解する．
27	貨幣の需要と利子率	2	流動性選好理論を理解する．
28	貨幣市場における利子率と国民所得の関係	2	ＬＭ曲線とよばれる貨幣市場の均衡条件を導く．
29	生産物市場と貨幣市場の同時的均衡	2	ＩＳＬＮ分析を使って財政金融政策の効果を学ぶ．
30	外国為替市場と財政金融政策	2	マンデル＝フレミング・モデルを学ぶ．
	学年末試験		

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	基本的なミクロ・マクロ経済理論の範囲で，現実の経済諸現象を論理的に分析することができ，現代の経済問題について自分なりの意見をもつことができるようになることをもって，学習・教育目標の A-1 の達成とする．
成績評価	原則として4回の定期試験で学習・教育目標のＡ－１を評価し，60 %以上の得点で合格とする．ただし，課題を課す場合には，それも評価に加える．

教材	教科書：名部井一良『現代会在学の教科書―数学も応用できる経済学入門』 同文舘出版． 参考書：岩田規久男『ゼミナールミクロ経済学入門』日本経済新聞社，岩田規久男『基礎コースマクロ経済学』新世社．
オフィスアワー	質問などがある場合は授業の前後に聞いて下さい．緊急の場合，一般科の中村博雄（福利施設 2F）が対応します．